

平成28年度

輝け! 金光吉備小

No.55

一元気な子・やさしい子・考える子ー H29.2.10 文責 横山

なかよし1組・2組が授業公開をしました!

2月7日(火)に、なかよし1組・2組が合同で学活の授業を公開しました。卒業する6年の中務さんのためにお別れ会を計画するという内容でした。めあては、「なかよく」「楽しく」「協力して」「お祝いの気持ちをもって」お別れ会の計画を立てようです。まず、お別



れ会でしたいことをそれぞれが付箋に書きました。その後話合いのできる場所に移って、ボードに付箋を貼りながら発表しました。たくさん意見が出ましたが、お別れ会は1時間なので、することを絞らなければなりません。その際には「なかよく」「楽しく」「協力して」「お祝いの気

持ち」でできるかどうかを考えながら決めていきました。子どもたちの方から2人対戦の将棋やオセロ、時間のかかりそうなトランプは止めようという意見が出ました。今までも2クラス合同で何かをする時には、いつもめあてを決めて考えてきたので上手に考えることができてい



ました。今回は学校中の先生方に見られていたので、緊張しているように見えていましたが、一生懸命考えて意見が言えていました。計画通り、卒業する6年生にとって思い出に残るお別れ会にしてほしいと思いました。

5年生は、こんにゃくを手作りました!

2月8日(水)に5年生がコンニャクイモからこんにゃくを作りました。きびっ子応援団として、藤野裕子さん、神田文子さん、友田愛子さん、森谷寿美子さん、古澤郁子さん、井上敏江さんが来てくださいました。「コンニャクイモを薄く切ってゆがいて、ミキサーでどろどろにし炭酸ナトリウムを入れて混ぜる。その後冷まして、形を作ってゆがく。」という手順です。コンニャクイモはアクが強いので手に付かないようにみんなビニール手袋をつけてしました。各班におひとりついて指導してくださったので、手際よく作ることができました。この後、作ったこんにゃくを入れて、金光おこわ作りをします。6人のボランティアの皆様、ありがとうございました。



3年生が黒大豆から、きな粉を作りました!

3年生が、石臼を使って黒大豆からきな粉を作りました。黒大豆は3年生が春から自分たちで育てたものです。総合的な学習と社会科「昔の暮らし」の学習も兼ねているので、最初に七輪で火を起こし、焙烙(ほうろく)で大豆を炒りました。その後、鴨方の町家公園から借りてきた石臼を回してきな粉にしました。石臼を回すとゴリ、ゴリといい音がしました。きな粉にするのは大変だったようですが、みんなで協力して作り上げました。また一つ、いい体験ができました。

